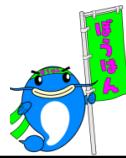


令和7年12月末の犯罪発生状況



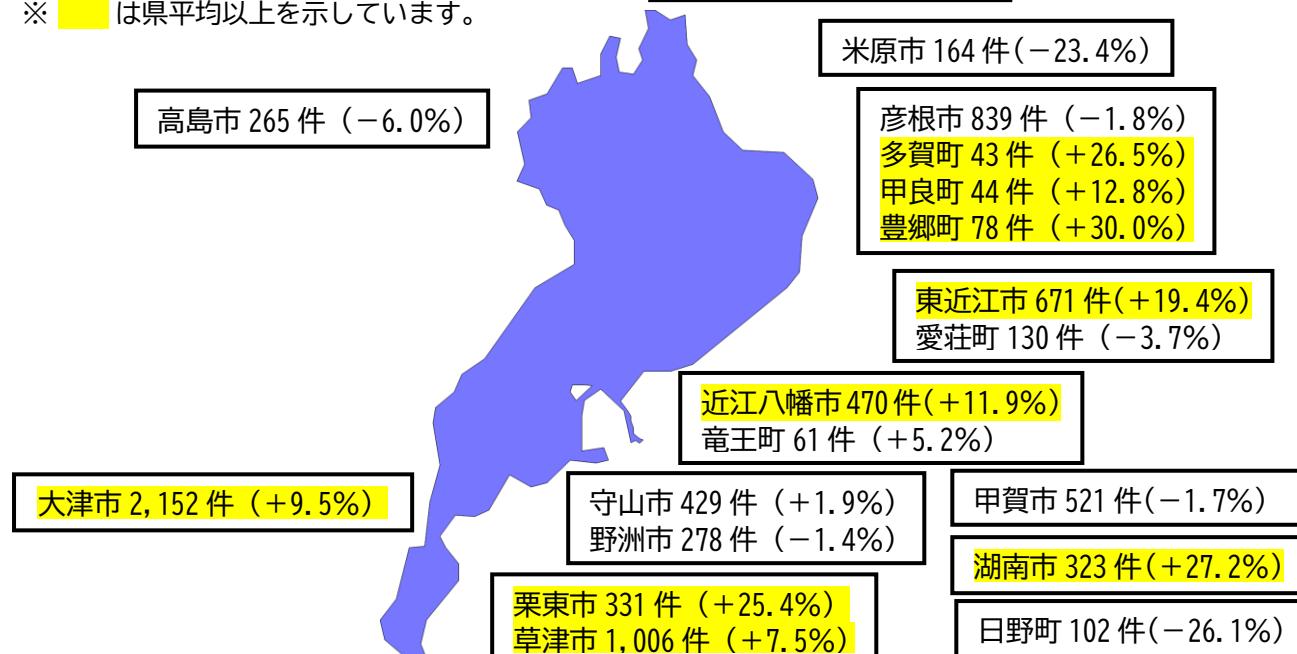
令和8年1月16日
(公社)滋賀県防犯協会

県内の刑法犯認知総数 8,670 件 (前年比+523 件 +6.4%)

※全国47都道府県中、滋賀県の認知総数は23番目、犯罪率は15番目に多い

<各市町の認知件数・前年比増減率>

※ ■ は県平均以上を示しています。



<犯罪率>

人口1万人当たりの刑法犯認知件数

県平均 61.9 件より高い市町

(全国平均 62.6 件)

- ①豊郷町113.0件
- ②彦根市75.0件
- ③甲良町73.7件
- ④草津市67.7件
- ⑤長浜市64.3件
- ⑥愛荘町63.4件
- ⑦大津市62.4件

<前年比・増加犯罪>

(増加件数5位まで)

- ①詐欺+299件(1,290件)
- ②自転車盗+141件(1,516件)
- ③万引き+91件(1,123件)
- ④脅迫+29件(93件)
- ⑤払出盗+27件(53件)

<多発犯罪>

(300件以上)

- ①自転車盗 1,516 件 (+141 件)
- ②詐欺 1,290 件 (+299 件)
- ③万引き 1,123 件 (+91 件)
- ④器物損壊 650 件 (+8 件)
- ⑤暴行 405 件 (+5 件)

特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の発生状況

1 特殊詐欺

- ・本年12月末の発生状況は421件(前年比+140件)、被害金額は約15億7,331万円(前年比+8億3,590万円)
高齢者(65歳以上)の被害は150件(全体の35.6%)、約6億2,401万円(全体の39.7%)
- ・12月中の発生は52件。うち、オレオレ33件、預貯金1件、架空料金請求12件、融資保証1件、還付金2件、交際あっせん3件

2 SNS型投資・ロマンス詐欺

- ・本年12月末の発生状況は、SNS型投資詐欺163件(前年比+52件)、被害金額は約17億4,408万円(前年比+7億6,154万円)、SNS型ロマンス詐欺169件(前年比+28件)、被害金額は約13億533万円(前年比+2億9,065万円)うち投資名目141件約12億4,169万円、その他のロマンス等名目28件約6,364万円

3 詐欺の手口

キャッシュカードを狙った詐欺が多発。被害者のほとんどが高齢者です。

- ・たとえ警察官や金融機関の職員を名乗っていても、カードを渡したり暗証番号を教えてはいけません。
- ・知らない番号からの電話は取らない。防犯機能付電話機の使用や常に留守番電話にするなどの対策を!

令和7年中は、犯人が警察官を名乗り、電話やビデオ通話を用いて「逮捕状が出ている。」「捜査のためにお金を振り込んでください。」などと言って被害者を信用させた上でお金をだまし取る手口が多発しました。

- ・本物の警察官は、+ (プラス) 番号で始まる国際電話、SNS、ビデオ通話は使いませんし、ビデオ通話で警察手帳や逮捕状を見せません。現金、通帳、振込み、キャッシュカード等の要求もしません。
- ・電話でお金を要求されたら、すぐに家族や警察に相談しましょう。